

記入例

児童手当 額改定認定請求書
額 改 定 届

岩倉市長 殿

提出年月日	※受付確認年月日
令和 ○・○・○	令和 ・ ・

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	いわくら たろう 岩倉 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	岩倉市 栄町一丁目66番地 電話 (繋がりやすい番号を記入)		
	性別	☒ 男 ☐ 女	生年月日	昭和 平成	加入している 公的年金制度 の種別	☒ ア 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 ☐ () 私立学校教職員共済 ☐ () 国家公務員共済 ☐ () 地方公務員等共済	☒ イ 国民年金 ウ、その他 ()
	※1 職業	☒ ア 被用者 ☒ イ 公務員 ☒ ウ 被用者等でない者					
増額又は減額の別					☒ 増額 ・ 減額		
増額又は減額の原因となる児童							
氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	※2 住所	※3 監護の有無	※4 生計関係
岩倉 さくら	☒ 子 ()	平成 令和	同・別 ☒ 別	令和 ・ ・	☐ 受給者と同一 ○○県○○市 ○○町○○7	☒ 有・無 ☐ 有・無	☒ 同一・維持 ・維持
↑高校生年代の算定児童として認定されていない児童(すでに認定されている児童は記載不要)							
	☐ 子 ()	平成 令和	同・別 ☐ 別	令和 ・ ・	☐ 受給者と同一	有・無 ☐ 有・無	・同一・維持 ・維持
増額又は減額の原因となる児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)							
※5 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
岩倉 一郎	☒ 子 ()	平成 令和	同・別 ☒ 別	令和 ・ ・	☐ 受給者と同一 ○○県○○市 △△町○○3-4	有・無 ☐ 有・無	有・無 ☐ 有・無
岩倉 つつじ	☒ 子 ()	平成 令和	同・別 ☒ 別	令和 ・ ・	☐ 受給者と同一 ○○県××市 ○○町○○78-9	有・無 ☐ 有・無	有・無 ☐ 有・無
↑児童の兄姉等と児童の合計人数が3人以上の場合に限り記入							
増額した理由				ア. 出生 ☒ イ. その他 (監護相当および生計費負担にあるため)			
減額した理由				ク. 児童の兄姉等の生計費の負担をしなくなった ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他 ()			
事由の発生した年月日				(監護相当および生計費負担にある日付を記載)			

- ※1 被用者：厚生年金等に加算している会社員等、被用者等でない者：被用者・公務員に該当しない方
- ※2 受給者と別居の場合は「別居監護申立書」の提出が必要です。
(原則海外に居住している児童は、手当の支給対象にはなりません。)
- ※3 監護とは児童への監督・保護を意味します。
受給者が監護し、養育している場合は「有」です。(「無」の場合は手当を受給できません。)
- ※4 生計関係の欄は、児童が受給者自身の子の場合に「同一」、児童が受給者自身の子でない場合(例：祖父母)に「維持」を選んでください。
- ※5 「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。